



飲酒運転交通事故の発生状況

令和7年3月末

1 発生状況

令和7年3月末現在の飲酒運転交通事故（一般原付以上の人身事故）は、前年と比較して、発生件数は同数で、負傷者数は2人減少しています。

また、死亡事故の発生は、令和5年12月以降ありません。

【飲酒運転交通事故の発生状況】

（令和7年3月末速報値）

区 分	発生件数	死 亡 事 故		負 傷 者 数		
		件 数	死者数	重 傷	軽 傷	計
本 年	6	0	0	1	5	6
前 年	6	0	0	0	8	8
増 減	0	0	0	1	-3	-2
率	0.0	-	-	-	-37.5	-25.0

2 市区町村別発生状況（令和7年3月末速報値）

令和7年3月末現在の市区町村別の飲酒運転交通事故発生状況は、発生地別では青葉区が2件と多く、居住地別では大和町が2件と多くなっています。

発 生 地			
市区町村名	件 数	前年比	構成率
仙 台 市			
青 葉 区	2	1	33.3
宮城野区		0	0.0
若 林 区		0	0.0
太 白 区		-2	0.0
泉 区	1	1	16.7
石 巻 市	1	0	16.7
塩 竈 市		0	0.0
気仙沼市		-1	0.0
白 石 市		0	0.0
名 取 市	1	1	16.7
角 田 市		0	0.0
多賀城市		0	0.0
岩 沼 市		-1	0.0
登 米 市		0	0.0
栗 原 市		0	0.0
東松島市		0	0.0
大 崎 市		0	0.0
富 谷 市		0	0.0
蔵 王 町		0	0.0
七ヶ宿町		0	0.0
大河原町		0	0.0
村 田 町		0	0.0
柴 田 町		0	0.0
川 崎 町		0	0.0
丸 森 町		0	0.0
亘 理 町		0	0.0
山 元 町		0	0.0
松 島 町		0	0.0
七ヶ浜町		0	0.0
利 府 町		0	0.0
大 和 町	1	1	16.7
大 郷 町		0	0.0
大 衡 村		0	0.0
色 麻 町		0	0.0
加 美 町		0	0.0
涌 谷 町		0	0.0
美 里 町		0	0.0
女 川 町		0	0.0
南三陸町		0	0.0
高 速 等		0	0.0
計	6	0	100.0

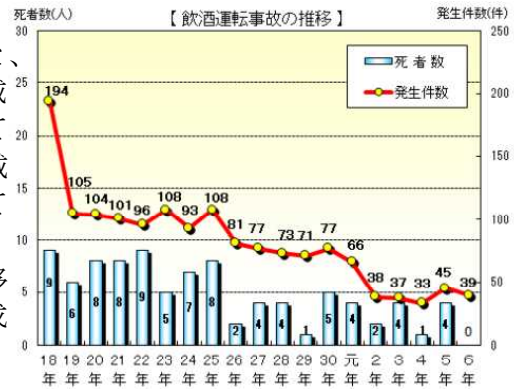
第1当事者居住地			
市区町村名	件 数	前年比	構成率
仙 台 市			
青 葉 区		-1	0.0
宮城野区		-1	0.0
若 林 区		0	0.0
太 白 区	1	0	16.7
泉 区		0	0.0
石 巻 市	1	0	16.7
塩 竈 市		0	0.0
気仙沼市		-1	0.0
白 石 市		0	0.0
名 取 市		0	0.0
角 田 市		0	0.0
多賀城市		0	0.0
岩 沼 市	1	1	16.7
登 米 市		0	0.0
栗 原 市		0	0.0
東松島市		0	0.0
大 崎 市		0	0.0
富 谷 市	1	1	16.7
蔵 王 町		0	0.0
七ヶ宿町		0	0.0
大河原町		0	0.0
村 田 町		0	0.0
柴 田 町		0	0.0
川 崎 町		0	0.0
丸 森 町		0	0.0
亘 理 町		-1	0.0
山 元 町		0	0.0
松 島 町		0	0.0
七ヶ浜町		0	0.0
利 府 町		0	0.0
大 和 町	2	2	33.3
大 郷 町		0	0.0
大 衡 村		0	0.0
色 麻 町		0	0.0
加 美 町		0	0.0
涌 谷 町		0	0.0
美 里 町		0	0.0
女 川 町		0	0.0
南三陸町		0	0.0
県 外 等		0	0.0
計	6	0	100.0

※百分率は小数第二位で四捨五入するため、合計が100%にならない場合があります。

3 発生推移（基礎データ平成18年～令和6年）

令和18年以降の飲酒運転事故の発生推移を見ると、発生件数は、平成18年から19年にかけて大幅に減少した後、減少率は鈍化、ほぼ横ばいで推移しており、平成26年からは、発生件数100件未満で増減を繰り返し、近年は50件未満の発生件数で推移しています。

また、死者数は、平成18年以降、10人未満で推移しており、令和6年は飲酒運転死亡事故ゼロを達成しました。



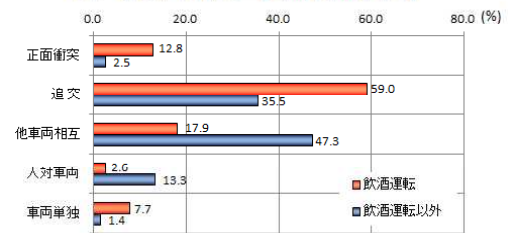
4 発生特徴等（基礎データ令和6年中）

(1) 追突事故が約6割

事故類型別では、追突が最多で約6割（39件中23件、59.0%）を占めました。

また、正面衝突の構成率（39件中5件、12.8%）が、飲酒運転以外（3,746件中95件、2.5%）と比較して高くなりました。

【事故類型別発生状況(構成率)】



(2) 昼夜別では昼間の発生が多い

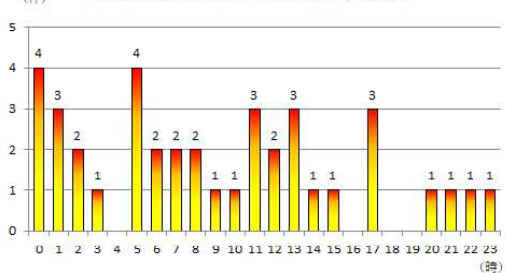
時間別では、0時台と5時台がそれぞれ4件で最も多くなっており、昼夜別では、昼22件、夜17件で昼間の発生が多くなりました。

(3) 路線別では市町村道での発生が多い

路線別では、市町村道が16件で最も多くなりました。

また、当事者種別（第1当事者）では、普通乗用車が4割以上（39件中17件、43.6%）を占めました。

【時間別飲酒運転事故発生件数】



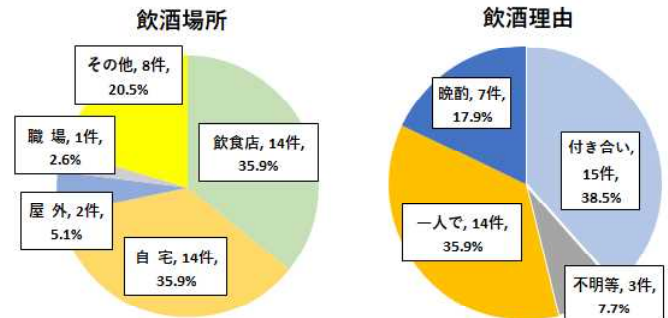
(4) 飲食店と自宅での飲酒が多い

飲酒場所別では、「飲食店」と「自宅」がいずれも14件と最も多くなりました。

また、飲酒理由については、「付き合い」が15件で最も多く、次いで「一人で」が14件でした。

(5) 20歳代と50歳代の運転者が多い

第1当事者（飲酒運転者）の年代別では、20歳代が13人で最も多く、次いで50歳代が多くなっており、65歳以上の高齢者は5人でした。



年 代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	計	うち高齢者
人 数	0	13	4	4	12	2	4	0	39	5
構成率	0.0	33.3	10.3	10.3	30.8	5.1	10.3	0.0	-	12.8
うち死亡事故									0	

(6) 飲酒運転事故は死亡事故率が高い（基礎データ平成27年～令和6年）

飲酒運転事故の死亡事故率（事故件数に占める死亡事故件数の割合）は、飲酒運転以外と比較して、約6倍です。

区 分	A 発生件数	B 死亡事故件数	B÷A 死亡事故率	死亡事故率 倍 率
飲酒運転以外	56,743	484	0.85	6.1
飲酒運転事故	556	29	5.22	

